労働安全衛生速報

2026年 11月 15日号
(1/2)

各労働局長登録教習機関
〔 北海道・岩手・宮城・福島・東京・神奈川・大阪・福岡 〕

企画/編集 安全教育センター

ゼロ災でヨーシ　事故ないよー
TEL.0120-031404FAX.0120-457140
〒980-0012 仙台市青葉区錦町1丁目10-11 勾当台上杉通りﾋﾞﾙ
TEL.022(267)4207 FAX.022(267)4285
info@anzen-pro.com https://www.anzen-pro.com/

〔書類送検〕　重機の用途外作業で作業員死亡

2026.10.9

3月13日、長野県御代田町の宅地造成現場で、立ち木の除去作業を行った。本来の用途以外で重機を使用したため、近くにいた男性作業員(30歳代)が倒木にぶつかり死亡した。小諸労働基準監督署は、重機の用途外使用の疑いで、建設会社と男性代表取締役(76歳)を長野地検佐久支部に書類送検した。

〔書類送検〕　高所作業で墜落を防ぐ作業床を設置しなかった疑い

2026.10.19

2025年5月10日、山形県鶴岡市の2階建て木造の新築住宅工事現場で、男性作業員(72歳)が高さ6.38mの梁の上で、木材を運ぶ際に足を踏み外し地面に落ちて死亡した。庄内労働基準監督署は、高所作業で墜落を防ぐ作業床を設置しなかった疑いで、建設会社と男性現場責任者(40歳)を書類送検した。

〔書類送検〕　作業主任者を選任していなかった疑い

2026.10.19

2月24日、鹿児島県徳之島町の配管敷設工事現場で、深さ約2.4mの掘削箇所で土砂が崩壊し、作業員が死亡した。名瀬労働基準監督署は、地山掘削作業主任者を選任していなかった疑い、また、1月15日から2月24日の間、土止め支保工作業主任者を選任していなかった疑いで、建設会社と代表取締役を鹿児島地検名瀬支部に書類送検した。

〔書類送検〕　バックホーの用途外使用の疑い

2026.10.20

2025年7月4日、千葉県市原市の資材置き場で、バックホーをクレーン機能に切り替えないまま単管パイプ50本の束を運搬した。バックホーがバランスを崩して転倒し、一緒に作業していた男性作業員(50歳代)が下敷きになって死亡した。千葉労働基準監督署は、建設機械の用途外使用の疑いで、建設会社と男性作業員(36歳)を千葉地検に書類送検した。

〔墜落・転落〕　窓の清掃作業中に建物3階から墜落し死亡

2026.10.21

12時ごろ、神奈川県小田原市の病院敷地内で、男性作業員(53歳)が建物の3階から約9m下の地面に墜落し全身を強く打った。病院に搬送されたが死亡が確認された。建物の3階の窓の外側を清掃作業中、乗っていた足場(幅約30cm)から落ちた。墜落制止用器具は装着していなかった。

〔労災隠し〕　頭蓋骨骨折の重傷を報告しなかった疑い

2026.10.22

2025年9月23日、香川県東かがわ市の建設会社で、男性作業員が資材の積み込み作業中に、トラックの荷台から誤って地面に墜落し、頭蓋骨骨折の重傷を負い43日間休業した。東かがわ労働基準監督署は、報告しなかった疑いで建設会社と男性社長(58歳)を高松地検に書類送検した。

労働安全衛生速報

2026年 11月 15日号
(2/2)

各労働局長登録教習機関
〔 北海道・岩手・宮城・福島・東京・神奈川・大阪・福岡 〕

企画/編集 安全教育センター

ゼロ災でヨーシ　事故ないよー
TEL.0120-031404FAX.0120-457140
〒980-0012 仙台市青葉区錦町1丁目10-11 勾当台上杉通りﾋﾞﾙ
TEL.022(267)4207 FAX.022(267)4285
info@anzen-pro.com https://www.anzen-pro.com/

※当センターの許可なく、改変、編集、営利目的の転売を禁じます

〔書類送検〕　作業計画で定めた運行経路から逸脱して作業した疑い

2026.10.23

7月29日、愛知県大口町の舗装工事現場で、男性作業員(57歳)が車両系建設機械に追突され死亡した。江南労働基準監督署は、作業計画で定めた運行経路から逸脱して作業した疑いで、建設会社と安全管理担当者を書類送検した。

〔墜落・転落〕　橋の塗装補修工事で、足場の設置作業中に川に墜落して死亡

2026.10.23

22時15分ごろ、岡山県岡山市の岡山城と後楽園との間に架かる月見橋の塗装補修工事で、男性作業員(20歳代)が足場の設置作業中に誤って川に墜落した。病院に搬送されたが、約2時間40分後に死亡が確認された。当時は13人が作業していた。

〔書類送検〕　杭打ち機の巻上装置に荷重かけたまま安全措置を講じなかった疑い

2026.10.23

8月27日、山口県周南市の建設工事現場で、杭打ち機を運転していた際、ハンマーが落下して、作業員の右前腕部を切断する重傷を負った。徳山労働基準監督署は、杭打ち機の巻上装置に荷重かけたまま安全措置を講じなかった疑いで、建設会社と男性専務(52歳)を書類送検した。

〔飛来・落下〕　工場跡地で機械の切断作業中に落下した鉄板の下敷きになって死亡

2026.10.28

18時30分ごろ、広島県呉市の工場跡地で、男性作業員(31歳)が作業中に落下した鉄板の下敷きになった。病院に搬送され、その後死亡が確認された。工場で機械を切断する解体作業をしていたが、事故当時、周囲に人はいなかった。

〔労災隠し〕　靭帯損傷の重傷を報告しなかった疑い

2026.10.28

2025年6月30日、石川県能美市の工場改修工事現場で、男性作業員が作業中に右膝の靭帯を損傷し28日以上休業した。新潟労働基準監督署は、小松労働基準監督署に労働者死傷病報告を提出しなかった疑いで、新潟市の建設会社と男性代表取締役(43歳)を書類送検した。

〔崩壊・倒壊〕　下水管工事中に周囲の土砂が崩れ死亡

2026.10.29

9時30分ごろ、兵庫県加古川市の新築住宅工事現場で、下水管工事をしていた男性作業員(62歳)が意識不明の状態で見つかり、病院に搬送されたが約1時間後に死亡が確認された。楕円形(3m×1.4m、深さ約1.4m)の穴の中で作業中に周囲の土砂が崩れたとみられる。膝から下が埋まった状態で、崩れた土砂に座り込むような体勢だった。目立った外傷はなく、詳しい死因は調査中。

